

福祉施設における新型コロナウイルス感染症対応等について

1 施設の対応状況等

(1) 高齢者施設

施設名等	措置	期 間	内 容
福祉センター江戸川橋・湯島	縮小・ 休止	(1) 4月3日～ 当面の間 (2) 4月9日～ 5月31日	(1) 貸施設の使用中止 (2) 開館時間の短縮（午前9時～午後5時）
シルバーセンター	縮小・ 休止	(1) 4月3日～ 当面の間 (2) 4月9日～ 5月29日	(1) 貸施設の使用中止 (2) 開館時間の短縮（午前9時～午後3時）

(2) 障害者施設

施設名等	措置	期 間	内 容
大塚・小石川福祉作業所	休止	4月15日～ 5月31日	障害福祉サービスの提供を休止し、臨時休業とするが、介護者の不在等により自宅で過ごすことが困難な利用者を対象に、見守り対応を行う。
本郷福祉センター 若駒の里	縮小	4月15日～ 5月31日	開所時間を短縮（午前11時～午後2時）するとともに、自宅で過ごせる利用者は、できるだけ利用を控えるよう協力を依頼した。
放課後等デイサービス JOY	拡大	3月2日～ 3月24日	学校の休校に伴い、平日の開所時間を延長（午前9時～午後5時）した。
	縮小	4月13日～ 5月31日	開所時間を短縮（平日午後1時～6時30分、土曜日午前9時～午後4時）するとともに、自宅で過ごせる利用者は、できるだけ利用を控えるよう協力を依頼した。
障害者会館	休止	4月3日～ 当面の間	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の使用を中止している。

(3) 介護保険施設

施設名等	措置	期 間	内 容
区内 介護サービス事業 所・施設等	衛生管理 の徹底等 の要請	4月7日～	新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京都における緊急事態措置等に基づき、適切な感染防止対策の協力要請を行った。

2 区民への周知状況

(1) 高齢者へのメッセージ送付

75歳以上の高齢者（約23,000人）に対し、感染拡大や外出の自粛要請が続く中、不安の解消や体力の低下予防のため、封書にてメッセージを送付した。（4月発送）

<記載内容>

- ① 感染予防のポイント
- ② 自宅で元気に過ごすためのポイント
- ③ 便乗詐欺に対する注意喚起
- ④ 感染症に係る相談先

(2) 障害者へのメッセージ送付

障害のある方（75歳未満の方約3,400人）に対し、感染拡大や外出の自粛要請が続く中、不安の解消等のため、封書にてメッセージを送付した。（4月発送）

<記載内容>

- ① 障害者手帳の申請手続き等の案内
- ② 新型コロナウイルス感染症に係る相談先
- ③ 感染予防のポイント
- ④ 便乗詐欺に対する注意喚起

3 生活困窮者住居確保給付金

生活困窮者自立支援法に基づく住居確保給付金の支給要件の改正等について

(1) 支給対象の拡大（令和2年4月20日改正）

「離職・廃業から2年以内の者」に加え、「給与等を得る機会が当該個人の責めに帰すべき理由又は当該個人の都合によらないで減少し、離職や廃業と同程度の状況にある者」も支給対象とする。

(2) 公共職業安定所への求職申込み条件の緩和（令和2年4月30日改正）

求職活動のための公共職業安定所への申込みを不要とする。

(3) 相談及び支給件数（令和2年5月12日現在）

ア 相談件数 延べ360件

イ 支給件数 266件（決定件数23件、予定件数243件）

※ 令和元年度の支給件数合計は、14件。

4 シルバー緊急隊事業

新型コロナウイルス感染症対策に係る高齢者や障害者への生活支援の一環として、（公社）文京区シルバー人材センターのマンパワーを活用し、買い物支援を実施する。

なお、既存のシルバーお助け隊事業の緊急措置として行う。

- (1) 対象 外出に不安を抱える区内居住の70歳以上の高齢者および障害者
- (2) 内容 生活必需品の買い物
- (3) 利用料金 無料
- (4) 利用回数 月2回
- (5) 事業期間 5月25日（月）～ 当面の間